

きたきゅ〜 北Qみらい NO. 10

通巻第52号



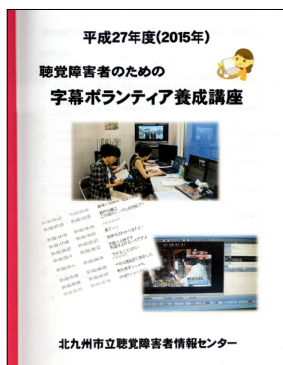
[発行]

〒806-0021
北九州市八幡西区黒崎3丁目15-3
コムシティ5階
北九州市立聴覚障害者情報センター

[連絡先]

TEL 093-645-1216
FAX 093-645-3335
E-mail
kitakyu-video@wel-tobata.jp

報告 1：平成27年度 字幕ボランティア養成講座 始まる



10月1日から11月19日までの毎週木曜日全8回で、平成27年度字幕ボランティア養成講座が始まりました。

地上デジタル放送の開始に伴い、テレビ番組の字幕放送も増えてきました。しかし、聴覚障害に配慮した字幕とは大きく異なり、聴覚障害者が十分に情報を習得できる字幕ではないのが現状です。

今回の養成講座には聴覚障害者向け字幕制作の草分けになる熊本県聴覚障害者情報提供センターの職員の方と地元、北九州市の字幕ボランティア クレヨンリーダーをはじめ、皆さんのご協力をいただきながら10名の受講生の皆さんと共に、楽しく講座を進めています。



開講式
(10月1日)



講義「字幕制作の経緯と作業の流れ」
(10月1日)



講義「字幕制作の基礎知識」
(10月8日)

報告 2：盲ろう者社会参加講座 手作りパン教室

平成27年10月2日(土)

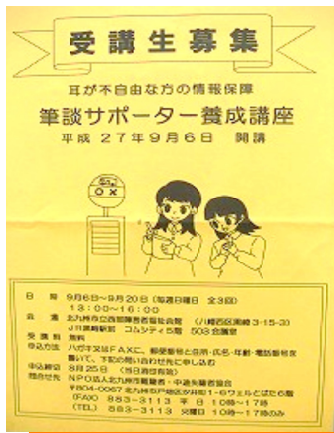
盲ろう者社会参加講座の1回目として、「手作りパン教室」を開催しました。

盲ろう者6名、通訳・ガイドヘルパー8名が参加しました。皆さんにとっては今回初めての「あんパン」作りです。

講師の先生から材料の説明があり、実際に触れて確かめながら最初の生地作りに強力粉にイースト菌、塩等を入れ各2班3人ずつ交代でこねていきました。だんだん慣れてくると盲ろう者同志に一体感が生まれ、きつかったが、しっかりこねたという達成感を味わったとのこと。

また、野菜スープのミネストローネ作りでも素材やその切り方など、実際に触れて確かめながら、料理していきました。そして最後に焼きあがったホカホカの「あんパン」と野菜スープを笑顔いっぱいの温かい雰囲気の中、みんなで「おいしいね!おいしいね!」と言いながらいただきました。



報告 3: 平成27年度 筆談サポーター養成講座 平成27年9月6日開講～全3回

『どこでもお願いしたら書いてもらえる社会を』を目標に、24年度より市の委託を受け「筆談サポーター養成講座」を開いています。昨年度から、夏期（東部）と秋期（西部）の年2回になりました。今年度は開催を日曜日に変えたためか、若い方の受講もみられました。講座では、聴覚障害者の現状やボランティアの心構え、福祉制度などを学び、筆談実技では、携帯用ホワイトボードを使って難聴者への対応実践をしています。

話の出来る難聴者・中途失聴者は、聴覚障害者と分かってもらえないことも多く、筆談にも応じてもらえない場合もあります。聴覚障害者には手話と思われがちですが、補聴器や筆談をコミュニケーションの手段にしている方が多いのが現状です。

本講座を続けることで、聴覚障害者への正しい理解と、筆談の必要性をひとりでも多くの方に知っていただきたいと思います。聴覚障害者や高齢者が安心して暮らせるよう、いつでもどこでも筆談に応じてくれる支援の輪を広げていきたいと思います。

NPO法人 北九州市難聴者・中途失聴者協会
副事務局長 内田 幸子

情報1: 全国初の試み 聾の大学院生 手話で論文 平成27年9月10日(木)掲載**読売新聞掲載****聾の大学院生 手話で論文**

全国初? 時間ほどの動画に

生まれつき耳が聞こえない大学院生が、手話による修士論文に挑戦している。手話を撮影し、動画をDVDに記録して大学院に提出する。全国初の試みという。

日本社会事業大（東京都清瀬市）の教室で、大学院生の川端伸哉さん（36歳）が、教授の斉藤くるみさん（言語学）から手話で修士論文の指導を受けていた。

川端さんは手話を使うろう者で、同性愛者でもある。昨年4月に大学院に入学し、性的マイノリティー（少数者）『LGBT』と聾という、二重のマイノリティーをどう支えるかについて研究し、論文のテーマは『手話による聾LGBTの支援』を選んだ。

（記事より掲載文一部）

情報2: 日本語字幕付き上映日(10月・11月)**☆『バクマン』 公開中**

主演：佐藤 健／神木 隆之介／小松 菜奈 他

字幕付き上映日

10月25日(日)・26日(月)・27日(火)

☆『図書館戦争 THE LAST MISSION』

公開中

主演：岡田 准一／榮倉 奈々／田中 圭 他

字幕付き上映日

11月8日(日)・9日(月)・10日(火)

※上映実施日はホームページを検索してください。

◆お問い合わせ

T・ジョイリバーウォーク北九州

〒803-0812

北九州市小倉北区室町1-1-1

リバーウォーク北九州デコシティ4F

◆連絡先

TEL: 093-573-1569

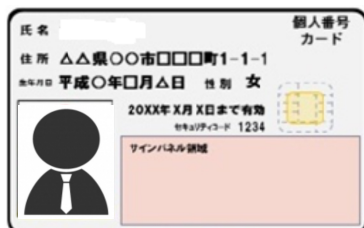
FAX: 093-573-1653

◆MAIL

kitakyushu@t-joy.net

報告 4 : マイナンバー制度 開始へ**個人番号カードのイメージ**

表面



氏名、住所、生年月日、性別、顔写真。

裏面



マイナンバー(個人番号)、ICチップ搭載。

日本(赤ちゃんからお年寄りまで)に住民票を持つ全ての人に12桁の個人番号が振り分けられます。この番号は住所変更や結婚しても変わらず、生涯にわたって使うものです。10月から国民への通知が始まり、来年1月から運用が開始されます。

マイナンバー導入制度によって、国や自治体など各機関が管理する個人情報(1つの番号で結び付けられ、情報の照合や呼び出しが容易になります。これまで本人であるかどうかの確認は、氏名、住所、生年月日、性別によって識別していましたが、マイナンバーを使えば、番号1つで本人確認ができるようになります。そのため、年金や福祉などの申請時に用意していた住民票といった証明書が減るなど、行政手続きが簡素化されます。公的な身分証としても使えます。

ただし、個人情報の保護のため、他人に番号を教えたりしないよう注意が必要です。

マイナンバーが必要な場面

- ① 社会保障関係の手続き＝年金、医療、介護、生活保護、児童手当など。
- ② 税務関係の手続き＝税務署に提出する書類への記載など。
- ③ 災害対策に関する手続き＝被災者生活再建支援金の支給など。

国民生活の利便性向上のため、マイナンバーの活用範囲を広げていく方針です。

報告 5 : 「ファックス119通報カード」のFAX番号変更

☆ファックス119通報カード☆

救急です。

ファックス119通報先(消防・指令センター)
591-0119

(どうしましたか?)
急病 けが

★ 通報者名(世帯主) _____

★ 住所 _____ 区 _____ 町 _____ 丁目 _____ 番 号 _____
大字 _____ 番地 _____

アパート・マンションの名前 _____
又は目録物名 _____ 棟 号 _____

★ あなたの住んでいる建物の階数 _____ 階建てです。

★ あなたのファックス電話番号 _____ 093 () _____

★ 手話通訳者・要約筆記奉仕員への連絡が必要ですか?
はい(手話通訳者・要約筆記奉仕員) いいえ

★ 家族への連絡が必要ですか?
氏名 _____ 電話番号 _____

受信後、消防・指令センターから下の文に○をして、返信します。
救急を受信しました。救急車を出勤させています。

★印のところは、あらかじめ書いておいてください。

☆ファックス119通報カード☆

救急です。

ファックス119通報先(消防指令センター)
119

(どうしましたか?)
急病 けが

★ 通報者名(世帯主) _____

★ 住所 _____ 区 _____ 町 _____ 丁目 _____ 番 号 _____
大字 _____ 番地 _____

アパート・マンションの名前 _____
又は目録物名 _____ 棟 号 _____

★ あなたの住んでいる建物の階数 _____ 階建てです。

★ あなたのファックス電話番号 _____ 093 () _____

★ 手話通訳者・要約筆記奉仕員への連絡が必要ですか?
はい(手話通訳者・要約筆記奉仕員) いいえ

★ 家族への連絡が必要ですか?
氏名 _____ 電話番号 _____

受信後、消防指令センターから下の文に○をして、返信します。
☐ 救急を受信しました。救急車を出勤させています。

★印のところは、あらかじめ書いておいてください。

北九州市消防局よりお知らせです。
今までの通報カードは緊急の時、「591-0119」でしたが、今後は「119」でもOKです。今まで通り「591-0119」も可能です。

**報告 6 : 派遣事業の件数 出ータ (専任手話通訳者、盲ろう者通訳・ガイドヘルパー、要約筆記者)****専任手話通訳者**

	個人	団体	計
7月	302	12	314
8月	242	19	261
9月	282	19	301
総計	826	50	876

盲ろう者通訳・ガイドヘルパー

	個人	団体	計
7月	9	0	9
8月	20	0	20
9月	16	0	16
総計	45	0	45

要約筆記者

	OHP/OHC	PC	ノートテイク	計
7月	4	4	12	20
8月	4	4	21	29
9月	4	3	16	23
総計	12	11	49	72



ビデオ制作のコーナー



紹介：DVD（手話ワイプ）手話表現者のろう者が登場（字幕・手話付き 選択可能）

このDVDは字幕付きで手話表現者（ろう者）が登場しています。話し手の内容をつかんで置き換える手話表現と写像性また空間などの参考材料として、手話を指導する聴覚障害者の方にお勧めです。ぜひご活用ください。

見直そう わたしたちのくらし



温暖化の影は
私たちの生活に迫っています

生徒向け 自転車交通安全教室



情報 3：YouTube 動画配信 制作中

★輝く！笑顔 ～ポジティブに生きる高木里英さん～

たかぎ りえ

北九州市立西小倉小学校で主事として勤務されている聴覚障害の高木里英さん。大勢の聞こえる人のいる職場の中で、どうすれば「聴覚障害」というものを受け入れてもらえるか、その奮闘記にスポットをあてた作品。（10分4秒）



★市政広報番組 ～TV手話通訳へろう者の挑戦～

北九州市の市政広報番組「こちら北九編集部！」。毎週日曜日5分間の放送で、北九州市の重要な施策、公共機関のお知らせやスポーツ等に関する情報を紹介。YouTube動画も配信中。今年4月から聴覚障害者が初めて通訳をするようになった。このロケの裏話や苦労、工夫などを語る。（未定）



報告 7：松ヶ江南小学校で巡回ライブラリー始まる！



聴覚に障害を持つ児童生徒・高齢者を対象に学校・施設等を訪問する「巡回ライブラリー」。9月から新たに北九州市門司区にある北九州市立松ヶ江南小学校の耳の教室が加わりました。

当センターから車で1時間ほどの所。当校に持ち込んだアニメや映画ドラマのDVDを、難聴者の女の子が目当たりになると、いきいきとした面持ちで選択を楽しんでいました。

編集後記：大学で手話動画を卒業論文に！

先月ある新聞に、耳が聞こえない大学院生が手話による修士論文のために挑戦する話題が掲載されていました。日本では最近、聞こえない人の大学進学者が多くなってきました。日本では卒業論文というのがあって、自分の研究内容を全て文章にして提出しなければなりません。聞こえない人は文章を書いたりするのを苦手とする人が少なくない現状です。

フィンランドのある聞こえない方は、「数年前から自分の研究した内容をビデオカメラの前で手話で表現し、その録画したビデオテープを大学教授に提出します。それが卒業論文です。」と語った。これってすごいことだと思いませんか？日本も手話言語法の制定が進んでいけば、将来いい展望に広がるでしょうね…。

貸出状況の出一夕

	貸出人数	貸出本数
7月	7	14
8月	9	22
9月	5	16
総計	21	52